



令和5年度 第50号  
令和6年2月29日  
熊本市立本荘小学校  
校長 西川 英臣

明日の懇談会では、子どもたちとスマホの問題、動画の問題、ゲームの問題などを話し合っただけだと思います。

早いもので、令和5年度が終わろうとしております。明日の学級懇談会では、各学級担任から1年のまとめ、子どもたちの成長、来年度に向けての課題や頑張してほしいことなどについての話があるかと思えます。子どもたちの頑張りをみんなで振り返りながら、おうちに帰られた後で、「1年間でこんなにがんばったのだね。うれしいよ。」とか「知らない間にこんな成長をしていたのだね。」といった会話があらばうれしいなあと思う校長です。

そういった1年間のまとめの懇談会であると同時に、今回の懇談会でお話してほしいこととして、スマホの問題、SNSの問題、ゲーム、動画などのスクリーンタイムの問題をあげたいと思います。まず、懇談会が始まる前に、私の方からZOOMで説明をさせていただいて、懇談会をスタートしていただければと思います。



この日は学校朝会の日でもありますので、子どもたちには一足早く、朝から問題提起をしておきます。

今、各小学校で話題になっていること、問題になっていることが、SNSの問題です。全国的に見ても、小学生のSNSを巡るトラブルが急増しています。例えば、後先のことを考えず、一時的な感情で、興味本位で、書き込んだり、そのことが、相手から誹謗中傷であるとして被害届が提出されたりと、お互いの心が傷つくやり取りが起っています。小学生のスマートフォン・SNSの利用状況を見てみると、保護者との連絡や安全面への配慮から、最近は多くの小学生がスマートフォンを持つようになっています。令和5年の総務省の調査では、6~12歳で自分のスマートフォンを持っている割合は42.6%にのぼっています。そのうちSNSを利用しているのは41.8%となっており、前年度の調査から5%増加しています。(参照先:小学生に多いSNSトラブル 親の警戒と対策がわかることば(著作権 889100.com) [https://www.scmuse.jp/photos/sintokei/statistics/data/230629\\_1.pdf](https://www.scmuse.jp/photos/sintokei/statistics/data/230629_1.pdf))

小学生がSNSを使う主な理由は、友達とコミュニケーションをとるためです。学校の友達はもちろん、オンラインゲームなどで知り合った相手とやり取りをすることもできるよう。興味のあることや好きなことについて、気軽にやり取りできるのは楽しいものです。子どもなりに考えていることや感じたことを発信し、お互いに情報交換できるのはSNSのよいところといえるでしょう。

しかし、前述のようにトラブルに巻き込まれることもあります。友達とやり取りできる点は便利ですが、言葉だけのコミュニケーションが、お互いの誤解を招くこともあります。まだまだ社会経験の少ない小学生は、言葉が足りなかったり、軽率な投稿をしてしまったりすることもあり、それがトラブルの原因となるのです。

例えば、一人の子をSNSのグループから除外したり悪口を書き込んだりしているうちに、内容がエスカレートすることがあります。それが原因で、学校でのいじめに発展するということがあります。また、文字によるやり取りは、気持ちがうまく伝わらず誤解を生んでしまいかちです。書き込んだ意図が正確に伝わらないことや、予測変換で想定外の言葉を誤送信して相手を怒らせてしまうこともあるでしょう。被害に遭うだけではなく、軽い気持ちで投稿したことが相手を傷つけたり、追い詰めてしまったりするケースもあります。さらには高額課金やワンクリック詐欺の危険性もあります。無料のゲームで遊んでいるうちに、いつの間にか有料サイトに誘導されていることもあります。保護者のアカウントでゲームをしていると、登録されているクレジットカード情報から決済が完了してしまい、気づかないうちに高額な課金をしてしまったというケースも見られます。

(裏面へ続きます)

何気なくクリックしたら、料金を請求されるワンクリック詐欺だったということもあります。

性的な画像などをクリックしてしまった場合は特に保護者に相談することができず、被害が拡大する可能性もあります。その他にも、SNS にアップした写真から個人情報が特定され、住所などが拡散されてしまったり、ストーカー行為の被害に遭ったりすることもあります。写真の瞳に映った景色から場所を特定されたり、写真や動画の背景から住所や学校がわかってしまったりすることもあり、注意が必要です。SNS では相手の本当の姿が見えないため、同じくらいの年齢だと思ってメッセージをやり取りしていたら大人だったということもあります。実際に会いに行ってしまうと連れ去られたり、性的な被害に遭ったりするケースも見られます。オンライン上で知り合った相手に裸の写真を交換しようと言われて送信してしまい、それをインターネット上にアップされるという被害もあります。

ですので、懇談会においては、トラブルに巻き込まれないために、保護者が気をつけておきたいことなどについて意見交換をしていただければと思います。そのためのキーワードをまとめておきます。参考にしてください。

- 1 ペアレンタルコントロールを利用する
- 2 フィルタリングをかける（条例で決められています）
- 3 スマートフォンを使うときのルールを決める
- 4 SNS の使い方や危険性について話しておく
- 5 保護者に相談できる雰囲気作りをする
- 6 ゲームの時間と睡眠時間

以上のこと以外でも気になることについては、話題にしてください。よろしくお願いします。（校長）

## 校長先生の虫眼鏡 「子どもたちの睡眠時間」

明日の学校朝会では、子どもたちに睡眠時間のことも考えさせたいと思います。参考までに資料を紹介します。

[睡眠時間：放課後の生活時間調査（速報版） - ベネッセ教育総合研究所 \(benesse.jp\)](https://www.benesse.jp/child/parent/2019/03/20190320_sleeping_time.html)

